

J r . リーグが熱い！！

駒澤大学 vs 慶応大学

2006年10月18日

慶大グラウンド

駒大 1 0 慶大

【得点者】() はアシスト
33分: [駒]鳥羽田(安藤)

【メンバー】

G K 矢田雄基 (77分
板倉健太)

D F 武田憲明 (46分
谷本 修)、安藤 謙
、五上直也、 田野彰
大

M F 八角剛史、 新開健
人 (77分湯原拓也
)、鳥井勇作 (77分

北浦直哉)、柳崎祥兵

F W 鳥羽田龍 (66分
石川友則)、船山 翼

今節、疲労骨折から3ヶ月ぶりに復帰した八角をボランチで起用。前節までボランチを務めていた柳崎をトップ下に据えて試合に挑んだ。八角はベストコンディションとはいかないものの中盤でバランスをとり、舵取り役としての任務を遂行。柳崎は積極的にボールに絡み攻撃にアクセントを加えた。そしてCKから鳥羽田の決勝ゴールを演出。精度の高いボールを供給した。

そのなかで一際存在感を示したのがDF安藤だった。この日先制点となった鳥羽田の得点をニアサイドに飛び込み、コースを変え、得点をアシスト。さらに本職の守備面ではDFラインを統率し、「自分が出しだして盛りあげられるように」とピッチ一面に響き渡る声で選手にコーチング。DF陣の中心となり相手の攻撃を寸断した。安藤は去年、1年生でいち早く公式戦出場を果たした選手である。だが去年の9月7日以来、公式戦から遠ざかっており、「今期はリーグ戦にベンチにも入ってなくてリーグ戦に出られるように頑張る」と公式戦出場に意欲を燃やしている。ポジションは当時のサイドバックからセンターバックにコンバートされ、現在J r . リーグで奮闘中。この試合でもセンターバックとして出場し、成長を感じさせた。

J r . リーグは公式戦出場のためには通らなければならない壁であると同時に選手を成長させてくれる舞台でもある。この壁を乗り越えた選手は一回りも二回りも大きくなる。選手たちはJ r . リーグで競争という厳しい戦いに挑んでいる。

(林 雄大)

攻守において活躍を見せ、勝利に貢献した安藤



駒澤大学 vs 青山学院大学



この日2得点をあげた山

下

J r . リーグ青学大戦。この試合、次節リーグ戦に出場停止の菊地や鳥田、新川といったトップチームで活躍する選手たちも出場した。菊地は青学大の前に立ちふさがり、相手の攻撃を蹂躪。鳥田、新川は両サイドからドリブル、クロスを何本も供給して好機を演出。本領を発揮した。だが彼ら以上にこの日の山下は輝いていた。「J r . リーグでは出た試合全部で点を取る事が目標」と豪語する山下。その山下がこの試合で才能の片鱗を見せつけた。

47分、椿原のクロスに反応したのは山下。落下地点にいち早く入り、頭で合わせてゴールに突き刺した。前半から続けていたサイド攻撃が身を結んだ瞬間でもあった。だがカウンターから同点に追いつかれてしまう。そんな嫌な空気を一新する勝ち越し点をあげたのもやはり山下だった。66分、右サイド新開があげたグラウンダーのクロス。中で待っていた山下はDFの前に入り込み、左足でうまく合わせる。そのままボールはサイドネットに吸い込まれた。この2得点に山下は「常にクロスを上げてくれると信じて中で待っている。どんなボールでも行くつもりだった」と話し、仲間に対しての信頼と得点に対しての貪欲な姿勢がこの言葉からうかがえた。この試合で山下は4試合出場して4ゴール。早大戦では得点を奪えなかったものの1試合1点ペースを維持しゴールを量産している。J r . リーグで己を磨き、得点を量産する山下。近い将来、彼が駒大のゴールハンターとなっている可能性は高い。

(林 雄大)

2006年10月25日

青学大グラウンド

【得点者】() はアシスト

47分: [駒]山下(椿原)

59分: [青]

66分: [駒]山下(新開)

【メンバー】

G K 矢田雄基 (68分山
口一平)

D F 小野里銀児、 安
藤 謙、 三島康平、 田
野彰大 (61分武田憲明
)

M F 菊地光将、 新川真之
介 (45分新開健人)
島田祐輝、 柳崎祥兵
(45分椿原徹也)

F W 鳥羽田龍 (45分谷
本 修)、山下真太郎

発行人 永田博義

スタッフ

香取真人 齊藤卓也 林 雄大
塩田英美 土屋春佳 中野成博
星 宏樹

～お知らせ～

FORZA駒澤BOX
を駒澤大学駒澤校舎内の
食堂にあるアイスクリー
ム売り場。学生部に設置
しています。毎週金曜日
に置いているので、ご自
由にお持ちください。

FORZA駒澤は毎週金曜日に発行！お便り、感想などはこちらまで

〒154 8525 東京都世田谷区駒澤1-23-1

駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール

forzakozawa@hotmail.com

TEL/FAX 03(3418)9556 発行人 永田博義

次節は法政大学と対戦！

<場所>フクダ電子アリーナ

<日程>10月28日(土)14:10

競技場へのアクセス

J R 京葉線「蘇我」下車、徒歩15分